

# 日本母体救命システム普及協議会公認(高知赤十字病院主催)

## J-MELS 講習会のご案内

2017年10月21日(土)、22日(日)

### 高知赤十字病院

日本母体救命システム普及協議会(J-CIMELS)は妊産婦死亡の更なる減少を目指し、産科医療に関連する医療者に救命処置などを普及するために、日本産婦人科医会、日本産科婦人科学会、日本周産期・新生児医学会、日本麻酔科学会、日本臨床救急医学会、京都産婦人科救急診療研究会、妊産婦死亡症例検討評価委員会が共同で設立した組織です。この協議会が行う母体救命講習会は、母体急変現場での緊急対応を学ぶベーシックコースと高次病院の医療資源を前提とした評価と連携を学ぶアドバンスコース、およびそれらのインストラクターコースからなります。

下記の通り 申込みについてご案内いたします。なお、開催時間については若干の変更の可能性があります。

**申込期間：**2017年8月25日(金)～9月1日(金) 正午まで

申し込み順ではありません

約2/3を高知県内、約1/3を高知県外(四国内優先)から募集

助産師、看護師、救命士をやや優遇して選考

施設の規模に応じて受講人数を調整

受講の可否は9月15日(金)までに連絡予定

**申込方法：**J-CIMELSのホームページ(講習会開催一覧から)で募集

**コース・受講対象：**第1～第3希望日時を受け付けます

①10月21日(土) 8:30-12:30 ベーシックコース(定員18名)

②10月21日(土) 13:30-17:30 ベーシックコース(定員18名)

③10月22日(日) 8:30-12:30 ベーシックコース(定員18名)

受講対象：産婦人科医師、助産師、看護師、救命士

### コース概要：

- ベーシックコース：書籍『母体急変時の初期対応』に基づき、妊産婦・産褥婦の特殊性を考慮した心肺蘇生法等を含む実践的なトレーニング(産後の出血性ショック、肺塞栓症、脳血管障害などの場面を設定し、各疾患での母体の救命処置の実技等)が行われます。
- ベーシック・インストラクターコース：近日高知で開催予定です。ベーシックコースのインストラクターとしてご活躍いただける方々に受講いただくコースで、主に教育手法を学びます。受講資格としてベーシックコースの受講が必須ですので、本コースを受講予定の方(医師、助産師)は、今回(10月)開催するベーシックコースを受講してください。また他にもインストラクターコース受講要件や認定要件がありますので、受講申請前に必ずJ-CIMELSのホームページをご確認ください。

**受講費：**15,000円

### お問合せ先：

高知赤十字病院 産婦人科 平野浩紀 hirarin0908@k7.dion.ne.jp